

第118号

令和6年4月1日発行

発行責任者 石川 幸夫  
 編集 事務局広報  
 印刷 中外印刷株

# 栗田町内会たより

<http://www.kurita-nagano.jp>

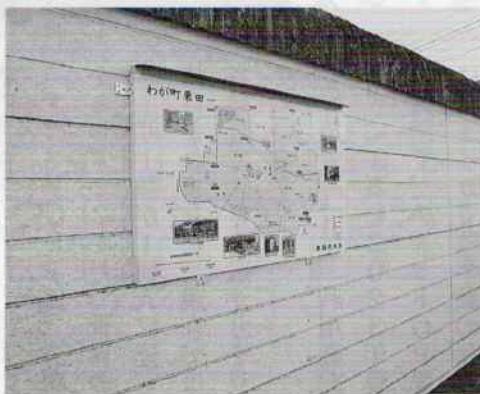
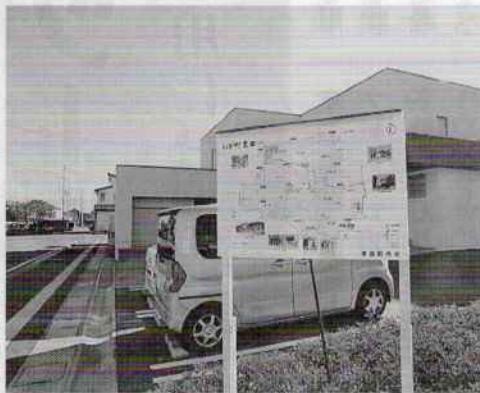
**21日に定期総会開催** 栗田町内会

栗田町内会は4月21日に栗田ふれあい会館で定期総会を開催し、令和5年度事業・決算報告および同6年度事業計画案・予算案の提案、審議をします。

## 『わが町栗田』案内板の設置完了

町内会が進めていた『わが町栗田』案内板の設置が昨秋完了しました。設置場所は①ふれあい会館駐車場②竹内こども医

院植栽（東口公園南西外）③JA芹田支所（のぼり旗竿置き場壁面）の3カ所です。



栗田地区は、駅周辺第二区画整理事業などによる街区の変化や、新住民の編入が多いことなどから、自身が町内のどの組に所属しているのか確認したいという

令和6年度事業についてふれあい会館南側の土地の活用に関連し、複数年にわたる工事を伴う事業の見通しや、東口公園のイベントとりわけ昨年取得した、

は、コロナ禍明け2年目となる年度事業のスムーズな実施を目指します。

ふれあい会館南側の土地の活用に関連し、複数年にわたる工事を伴う事業の見通しや、東口公園のイベント

声があることを踏まえ、町内会では令和5年度事業の一環として案内板の製作、設置を進めてきました。「お知らせ」等、組単位の回覧物があることや、栗田への愛着増進など町内会活動活性化への寄与も見込まれるとして、町内会は長野市に補助事業化を申請しました。

町内会の石川幸夫会長は昨年12月の役員会で「案内板設置事業の費用は約26万8千円であり、うち長野市による支所発地域力向上支援金から19万3千円程度支給されることになった」と報告しました。

ふれあい会館駐車場

竹内こども医院植栽  
(東口公園南西外)

J A 芹田支所  
(のぼり旗竿置き場壁面)

# 可能性秘めたツール

## チャットGPTー活用には課題も

### ■役員研修会講演要旨

昨年11月26日、栗田町内会は栗田ふれあい会館で役員研修を実施、理事、副理事、公民館役員など約50人が出席しました。

研修は、今話題のチャットGPTについてで、講師は外資系コンピューターメーカーに勤務した経歴を持つ倉石修一郎さん（74歳＝吉原在住）にお願いしました。

当日の講演要旨を掲載します。

☆



講師の倉石修一郎さん

ピューティーという道具を用いて「知能」を研究する計算機科学の一分野、と定義づけられています。

近年「生成AI」という言葉をよく耳にしますが、

これはあらかじめ学習したもの、つまりテキスト（文

章）、画像、動画、楽曲、ソフトウェアプログラムなど多岐にわたり作成するAIのことです。

今回のテーマ「チャット（chat）GPT」は、インターネット検索エンジン（インターネットで物事を調べる道具）の一種で、2022年にアメリカの企業・OpenAI社が「自動会話プログラム」として公開しました。

従来の検索エンジンとなるのは、これまでの検索エンジンが、問い合わせに対し、それに関連するホームページの所在を表示するのに対し、チャットGPTはテキスト形式で答えそのものを

調査によると2023年夏の段階で、チャットGPTはアメリカでは半数の利用があるのに対し、日本では新技術を積極的に利用しようと、という企業がある一方、全体では7%程度にとどまっています。行政分野でも日本では業務効率化のメリットと、個人情報や機密情報漏洩リスクなどのデメリットを測りかねている状況にあります。

結論としては、チャットGPTを含む生成AIは可能性のある技術の一つですが、あくまでも道具であり、活用するかどうかは、その時点、時点で使う人が判断すべき、ということだと思います。

その上で、ぜひこの機会に興味を持っていただき、できれば一度トライしてみて下さい。

最初にAI＝人工知能についてお話をします。AIとは計算という概念とコン

表示（自動会話）するものです。

チャットGPTは、公開

からわずか2か月で世界のユーザー数が1億人に達し注目されました。現在では各分野で大きな広がりを見せてています。

Iを教育に活用していくいう考え方もあるという状況です。

ある地方IT企業の担当者によると「チャットGPTの活用はまだ課題もあり、本格的な利用はこれから」ということです。一つは学習させるモデルから、いかにより良い回答を得られるかという点で、オリジナル性の高い、目的に即したもののを得るために、それなりの細かい独自情報を指示（入力）することが必要になります。

経済分野では、利用動向調査によると2023年夏の段階で、チャットGPTはアメリカでは半数の利用があるのに対し、日本では新技術を積極的に利用しようと、いう企業がある一方、全体では7%程度にとどまっています。行政分野でも日本では業務効率化のメリットと、個人情報や機密情報漏洩リスクなどのデメリットを測りかねている状況にあります。

教育分野では、多くの関係者がチャットGPTのよ

うな生成AIが教育にもたらす影響が非常に大きいことを懸念し、利用を禁止する大学もある一方、生成A

# 持続可能な町内会活動は?

## アンケートの集計結果から

栗田町内会が先ごろ隣組長を対象に実施した「隣組

実態調査アンケート」の集計が、このほど終わりました。

持続可能な町内会組織の在り方などをさぐり、今後

の町内会活動に生かすこ

とが目的で、町内233ある隣組のうち161組から回答を得ました(回答率69%)。

事前に設けた設問では、

①「空き家等が増えて、隣組内の世帯が減少している」

に20件、②「高齢者世帯が増え、隣組長や他の役員を

受けた世帯が減少している」

に41件、③「町内会活動に

関心がない世帯があり、隣組活動に支障をきたすこと

がある」に31件、④「個人情報保護の観点から、各世帯の状況を把握しづらくなっている」に58件、それぞれ

「該当する」との回答があり

ました(複数回答)。

自由記述の問題点、意見

や要望では、高齢化への対

応、転勤者や共働き世帯が

増えたことによる町内会活

動を共有することの難しさ、

役員選出の苦労、町内会活

動のスリム化などを指摘す

る声が寄せられました。

栗田町内会は、個人情報

保護の意識の高まり、住民の

高齢化や、転入者、転勤者

が増加している状況を踏ま

え、災害時の共助態勢など

町内会活動の役割を知つて

もらうために、近隣世帯同

士の一定のコミュニケーション

が必要、との立場から隣組の統合など実態に即した

見直しをする時期に来ている、と判断をしています。

ただ、隣組の線引き見直

しは、地域ごとに事情が異なることから、地域の意思を尊重したい考えです。

組ごとのアンケート結果は理事にフィードバックし、今後の隣組の在り方を考えています。

**みんなで考え方**

《漢字表》

## 【連想クイズ】

(答えは4面に)

① まず、□にカタカナを

入れてください。漢字表

から二字熟語が八つつく

れます。それがヒントで

す。ただし、すべての漢

字を一度ずつ使います。

ヤ □ ミ □ ヤ □ ミ □

ジ □ ジ □ ニ □ ワ

イ □ ト □ ユ □ ケ □

社 □ 望 □ 学 □ 芸 □

山 □ 憐 □ 遠 □ 足 □

弁 □ 神 □ 体 □ 出 □

C B A 遠足

C B A 運動会  
学芸会

② ①の八つの熟語が

ら連想される学校行事

を、次のA～Cから選んでください。それが

答えです。



# インターネットによる 人権被害を防ぐには

## 人権教育研修会が開催

1月28日、令和5年度の

人権教育研修会が開かれ、  
理事など町内会役員、男女

共同参画推進委員、町内会人  
権教育推進委員ら30人が参  
加しました。

同研修会は、人権教育や  
男女共同参画の推進を目的  
に、芹田地区人権教育推進  
協議会の依頼により、各区

の人権教育推進委員会の主  
催で毎年実施されるもので  
す。

今年度は同日の町内会役  
員会終了後、男女共同参画  
推進員との共催で開催され  
ました。

研修は第一部として、長  
野行政監視行政相談セン  
ターの富高琢美・行政監

行政相談センターでも相  
談を受け付けています。  
電話0570-10901  
10（最寄りの総務省行政  
センター）につながります。

通話料がかかります。  
第二部では「インターネット  
と人権」加害者にも被害  
者にもならないために」  
のDVDを視聴しました。

1月20日、令和5年度の  
「芹田地区ふれあい福祉大  
会」が開催され、西1組の  
峰村直子さんが地域社会福  
祉表彰を受けました。写  
真。長年にわたり地域社会  
福祉活動を実践された功績  
が認められたものです。

峰村さんは、平成31年か  
ら栗田町の福祉推進委員会  
の役員として活躍されまし  
た。

おめでとうございます。



## 峰村直子さんを表彰 ふれあい福祉大会

1月20日、令和5年度の  
「芹田地区ふれあい福祉大  
会」が開催され、西1組の  
峰村直子さんが地域社会福  
祉表彰を受けました。写  
真。長年にわたり地域社会  
福祉活動を実践された功績  
が認められたものです。

峰村さんは、平成31年か  
ら栗田町の福祉推進委員会  
の役員として活躍されまし  
た。

（クイズの答え）B 遠足  
倉石隆弥・人権教育推進委  
員会会长の話

参加者が総勢30名と少し  
ぶりに大規模な研修会を実  
施することができました。

お手伝いいただいた関係  
各位に感謝します。

視行政相談課長が「行政相  
談」について講演しました  
。左写真。

栗田町内会は昨年取  
得し、今年度から整備  
を始めるふれあい会館  
南側の土地の愛称を募  
集します。

現在は駐車場として  
使っていますが、将来  
に駐車場に加え、防  
災備蓄品の倉庫やゴミ  
集積所の設置を検討し  
ています。

将来に向か、皆に親  
しまれる愛称（例「ふ  
れあいミニパーク」な  
ど）をお寄せください。

最終候補（5点）には  
薄謝を差し上げます。  
締め切りは4月末日  
（必着）。

### 《宛先》

〒380-10921  
長野市栗田480-2  
栗田ふれあい会館内  
「土地の愛称」募集係

## ふれあい会館 南側の土地 ■愛称募集■

# “紙資源物の 出し方に一工夫！”

今月の収集日は

4月 28日 です